

【高知工科大学】

アタチャヤウツ アヌワット (タイ)
大学院博士後期課程基盤工学専攻1年



皆さん、こんにちは。2012年10月、タイのバンコクから来ました。コンクリート工学を勉強しています。高知には山や川、海があり、温暖な気候で、多くの木々が静かな環境をつくっていますね。私は高知が大好きです。

高知を知りたいので交流行事、香北いきいき合衆国、大豊の秋祭り、発電所見学などに参加しました。大豊の秋祭りで私たちは神社のおみこしを担いで村を歩き、沿道の人達が喜んでくれました。秋祭りは村の人にとって重要なんですね。このような祭は初めての体験でとても印象的な祭でした。発電所見学では四国にある3つの発電所、本川水力発電所、松山太陽光発電所、伊方原子力発電所を見学しました。とても勉強になりました。タイでは電力のほとんどを水力発電でまかなっています。今後は太陽光発電、原子力発電も必要だと思います。

タイの話をしてします。バンコク以外の地方の観光が脚光をあびてきています。地方独特の料理を楽しんだり、古いお寺でのんびりしたり、また島や山岳地方でスポーツを楽しんだりする旅行に人気があるようです。南の方へ行くと、きれいなビーチがあります。タイランド湾側とアンダマン海側の両方とも、リゾート地として1年中にぎわっています。プーケット、サムイ島、ペペ島などが特に有名です。北の方はパゴダ（仏塔）を見に来る観光客が多いです。特にスコータイ歴史公園にあるパゴダ群は圧巻です。スコータイ朝は13～15世紀の王朝です。ここの地料理は独特の香辛料がきいていてそれで少し甘く、とてもおいしいです。タイは寒くないと思われていますが北の山、プーカドゥン、ドイアンガーなどは11月から2月、0℃から10℃の寒さなんですよ。

タイ料理といえば「トムヤムクン」。エビのスープですが、いろいろな味が入っていてとてもおいしいスープです。10月に開かれた大学祭と香北いきいき合衆国のとき、模擬店で販売しました。

ワンリンリン（王玲玲）（中国）

大学院博士後期課程基盤工学専攻1年



こんにちは！はじめまして。私は王玲玲（ワンリンリン）です。中国のハルビンから来ました、ハルビンの冬はとても寒いですが。高知は本当に暖かいです。日本に住んで三か月くらいになりました。このきれいな場所と親切な人たちがとても好きになりました。

日本へ来る前に、日本の漫画や映画をよく見ました。宮崎駿の作品が一番好きです。例えば、『千と千尋の神隠し』。私は何度もこの映画を見ました。それに日本の歌がとても人気です。中国には日本の歌がたくさんあります。日本の桜と着物を着た女性を映画でよく見ました。とてもきれいだと思っていました。来年の春は、ぜひ桜を見ます。日本を認識するために、日本へ留学しました。私の専攻は経営についてなので、日本の文化を知り、人々とコミュニケーションするために、言葉は本当に大切だと思います。

高知の皆さんはとても親切です。国際交流のいろいろな活動に参加しました。そこで、多くの日本人の友達が出来ました。私の研究室に多くの可愛い日本人の大学生がいます。毎週、私たちは一緒に運動します、とてもうれしいです。先生と友達のおかげで、いろいろな経験と挑戦ができました。日本の人にギョーザの作り方を教えました。そこで、地元の人々の生活を知ることができました。私は初めてギョーザの先生になりました、とても楽しかったです。専門の勉強で社会人に会う機会があり、日本企業の生活を少し理解しました。ほかに、海を見たり、おいしい寿司を食べたり、温泉に入ったり、新しい友達と話したりしました。いろいろなことがとても楽しかったです。

研究は難しい、でもおもしろいですね。いまは研究と生活を楽しんでいます。これからも、よろしくお願ひします。